２０２０年度　　事　業　報　告　書

２０２０年6月１日から２０２１年5月３１日まで

特定非営利活動法人 環境自治体会議環境政策研究所

１ 事業の成果

【全般的事項】

環境政策研究所は環境政策の方向性やアイデア、政策評価のノウハウを蓄積し、環境自治体会議の会員自治体とともに環境自治体づくりの先導的役割を果たすことを目的として、各種の調査研究活動や専門的情報の提供、専門家の派遣等を行っている。5 月末現在のスタッフは所長、理事長と、非常勤スタッフ若干名で構成されている。

2020 年度、当研究所では委託事業（９）・自主事業（１）の計 10 事業に取り組んだ。委託事業の内訳は自治体からの受注が８、環境自治体会議からの委託が１であった。

【新規事業】

●東海村環境基本計画改訂支援業務

茨城県東海村からの委託で実施したもの。2019・2020 年度の２か年にわたる事業。2020 年度は前年に実施した基礎調査結果を踏まえ、計画素案の作成や各種委員会の開催支援、CO2 排出量推計ファイルの作成等を行った。

●福生市環境基本計画等改定支援業務

東京都福生市からの委託で実施したもの。環境基本計画の第３期中期実施計画と第４次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の計画素案の作成や各種委員会の開催支援を行った。

●西粟倉村 SDGs 推進支援業務

岡山県西粟倉村からの委託で実施したもの。SDGs 未来都市に選定されモデル事業を実施している当該自治体において、SDGs の施策および事務事業への実装を加速するため、職員研修や職場ごとの目標設定、進行管理の支援を行った。

２. 事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業

①持続可能な地域づくり政策支援事業

事業名	事 業 内 容	実 施 日 時	実 施 場 所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人　　数	事業費の金額
東海村環境基本計画改訂支援業務	現行計画の評価等を踏まえ第３次計画を策定する。	６月～ ３月	茨城県 東海村	３名	東海村、村民	3750千円
福生市環境基本計画等改定支援業務	現行計画の評価等を踏まえ、第３期中期実施計画及び第４次温暖化対策実行計画を策定する。	７月～ ３月	東京都 福生市	３名	福生市、市民	3091千円
西粟倉村SDGs推進支援業務	SDGsに関する職員研修、目標設定及び進行管理を支援する。	８月～ ３月	岡山県 西粟倉村	１名	西粟倉村、村民	904千円
マイSDGs宣言キャンペーン事業	地域発SDGs活動の機運を高めるためのキャンペーンサイトを構築・運用する。	６月～ ３月	事務所他	２名	全国市民	454千円

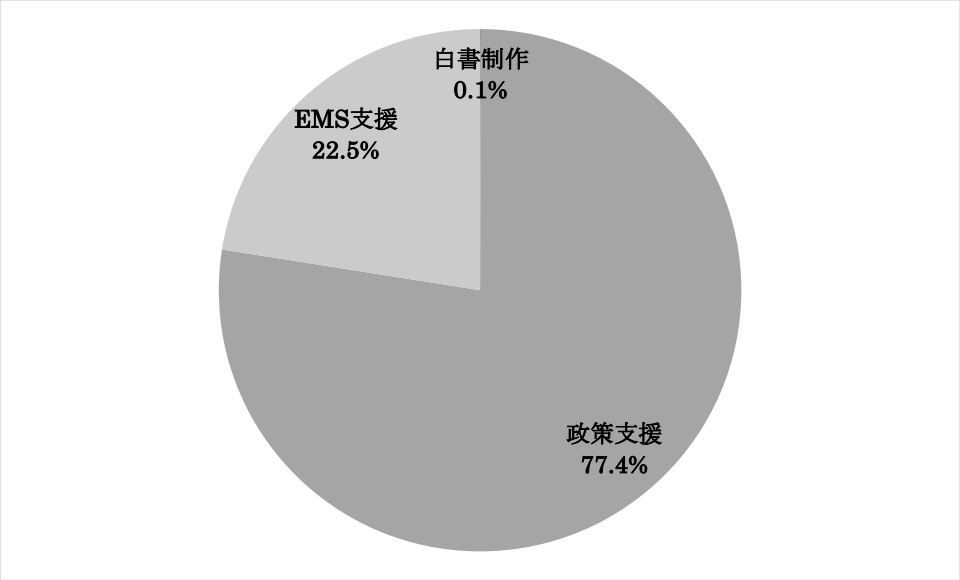
②環境・SDGs マネジメントシステム支援事業

事業名	事 業 内　容	実 施 日 時	実 施 場 所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人　　数	事業費の金額
東海村環境基本計画推進支援業務	環境基本計画に基づく目標設定、研修、監査、監査手法の改善の支援を行う。	４月～ ３月	事務所他	１名	東海村、村民	300千円
士幌町環境マネジメントシステム運営支援事業	LAS-Eに基づくEMSの運用支援をしたもの（目標設定、研修、監査の支援等）。	４月～ ３月	事務所他	２名	士幌町、町民	500千円
遊佐町環境マネジメントシステム運営支援事業	LAS-Eに基づくEMSの運用支援をしたもの（目標設定、研修、監査の支援等）。	４月～ ３月	事務所他	２名	遊佐町、町民	543千円
福生市環境マネジメントシステム運営支援事業	自治体独自EMSの運用支援をしたもの（目標設定、研修、監査の支援等）。	４月～ ３月	事務所他	１名	福生市、市民	560千円
伊丹市環境マネジメントシステム運営支援事業	自治体独自EMSの運用支援をしたもの（研修、監査の支援等）。	４月～ ３月	事務所他	１名	伊丹市、市民	486千円
LAS-E規格制定委員会／判定委員会	環境自治体スタンダード（LAS-E）の規格制定・判定	通年	事務所他	１名	全国自治体等	―

③SDGs 自治体白書制作事業

事業名	事 業 内 容	実 施 日 時	実 施 場 所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人　　数	事業費の金額
SDGs 自治体白書※制作事業	SDGs 自治体白書の企画、編集、出版	１月～６月	事務所他	２名	全国自治体	自主事業

※前号より「環境自治体白書」から名称変更した。

(2)その他の事業　なし

参考：事業種類別収入内訳